



公益財団法人 復康会

愛・信頼・貢献

令和元年度（2019年度）

沼津中央病院 業務年報

大手町クリニック

あたみ中央クリニック

訪問看護ステーションふじみ

復康会 社会復帰事業部

令和2年（2020年）3月

公益財団法人 復康会

基本理念

『愛・信頼・貢献』

基本方針

1. 人間愛に基づき、患者等の視点に立った医療を行います
2. 法人内外の連携を深め、地域社会の医療・福祉に貢献します
3. 働き甲斐のある職場をつくり、人材育成に努めます
4. 健全な経営を目指します

沼津中央病院

医療方針

地域を代表する精神科医療機関として、常に最適なケアを提供し、あらゆる地域ニーズに積極的に応えることによって、社会に貢献する

行動姿勢

『笑顔で挨拶 優しい言葉』

沼津中央病院 職業倫理指針

1. 人間愛に基づき、安心と信頼を寄せられるよう、自己形成に努めます。
2. 法規範に則るとともに、利益相反における適切性を維持し、公正な社会行動を順守します。
3. 職業人としての責任と義務を自覚し、組織人として責務の全うに努めます。
4. サービス提供者として良質な業務を実現できるよう自己研鑽に励みます。
5. 職場内外において互いの立場や意思を尊重し、良好な協力的人間関係を築きます。

沼津中央病院 臨床倫理指針

1. 人権や尊厳を尊重し、倫理観を持って臨床サービスに臨みます。
2. 診療内容や臨床的事項について、解りやすい言葉で丁寧に説明し、当事者の自己決定を支援します。
3. 守秘義務を遵守し、個人情報保護の徹底に努めます。
4. 医療に伴う権利制限について関連法を遵守し、その最小化に取り組みます。
5. 臨床倫理に関する事項について、各当該委員会（倫理会議や治験審査委員会等）での審議結果に基づく組織決定に従います。

Ⅲ 事業状況

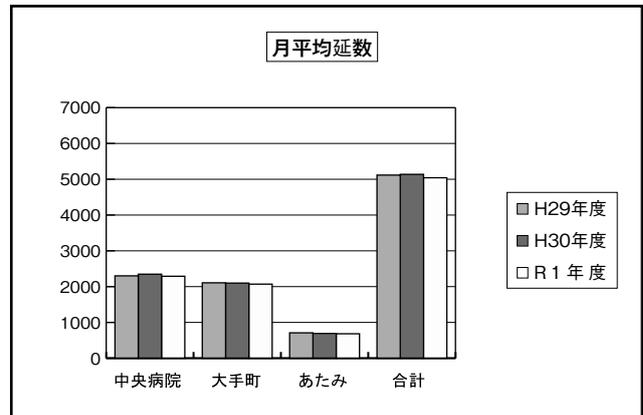
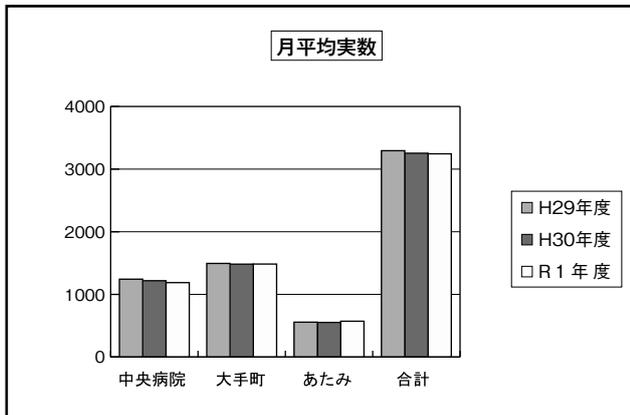
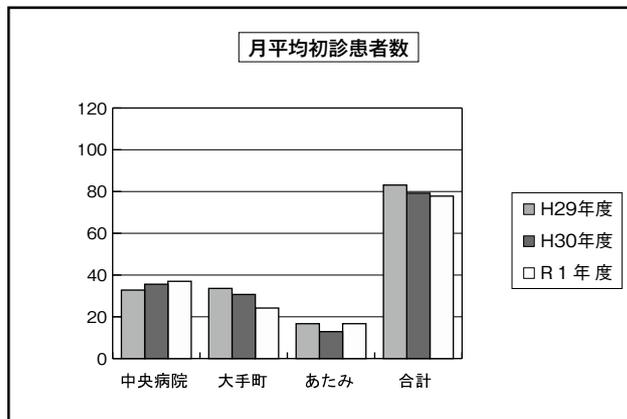
ICD-10の診断分類をもとに表記

F 0	症状性を含む器質性精神障害	F 6	成人のパーソナリティおよび行動の障害
F 1	精神作用物質使用による精神および行動の障害	F 7	精神遅滞(知的障害)
F 2	統合失調症、統合失調型障害および妄想性障害	F 8	心理的発達障害
F 3	気分(感情)障害	F 9	小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害
F 4	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	G 4	てんかん
F 5	生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	その他	内科系疾患 等

1 外来患者の状況

(1) 外来取扱患者数

施設 年度	外来取扱患者数(年度別取扱患者数は各年度、月平均数による)											
	初診患者数				実数				延数			
	中央	大手町	あたみ	合計	中央	大手町	あたみ	合計	中央	大手町	あたみ	合計
H29年度月平均	32.8	33.6	16.7	83.1	1,243.1	1,494.5	556.8	3,294.3	2,301.1	2,106.7	708.8	5,116.5
H30年度月平均	35.6	30.7	12.9	79.2	1,218.5	1,482.9	552.6	3,254.0	2,347.3	2,098.6	690.9	5,136.8
R1年度月平均	37.0	24.2	16.7	77.8	1,187.9	1,484.4	571.8	3,244.2	2,289.4	2,069.8	682.8	5,042.0
R1年度 4月	41	29	23	93	1,264	1,471	568	3,303	2,522	2,134	714	5,370
5月	49	24	22	95	1,214	1,518	552	3,284	2,270	2,153	652	5,075
6月	42	26	21	89	1,205	1,399	571	3,175	2,368	1,920	681	4,969
7月	35	24	11	70	1,217	1,541	580	3,338	2,393	2,250	763	5,406
8月	46	18	16	80	1,185	1,473	552	3,210	2,297	2,054	671	5,022
9月	46	24	19	89	1,135	1,460	565	3,160	2,174	1,964	678	4,816
10月	34	26	13	73	1,209	1,502	566	3,277	2,374	2,187	711	5,272
11月	21	23	14	58	1,139	1,464	570	3,173	2,251	2,037	715	5,003
12月	29	25	16	70	1,221	1,525	563	3,309	2,316	2,122	679	5,117
1月	23	30	16	69	1,160	1,523	673	3,356	2,104	2,021	580	4,705
2月	33	14	16	63	1,123	1,441	531	3,095	2,069	1,881	650	4,600
3月	45	27	13	85	1,183	1,496	571	3,250	2,335	2,115	699	5,149
R1年度 合計	444	290	200	934	14,255	17,813	6,862	38,930	27,473	24,838	8,193	60,504



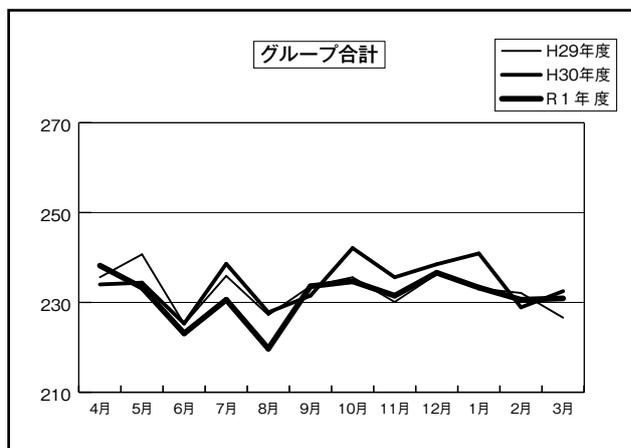
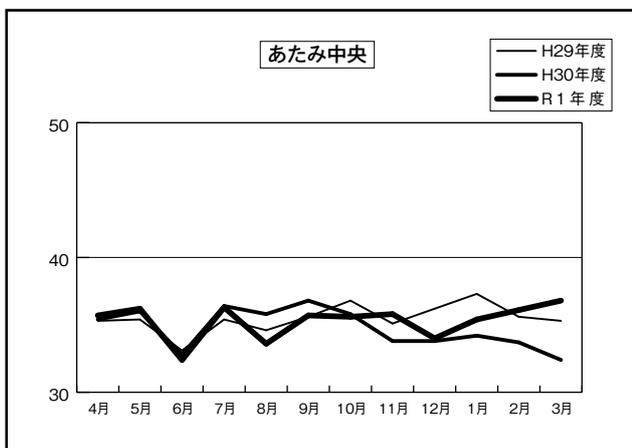
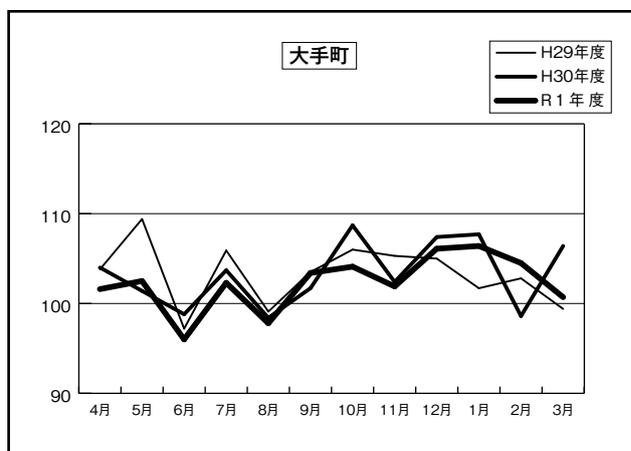
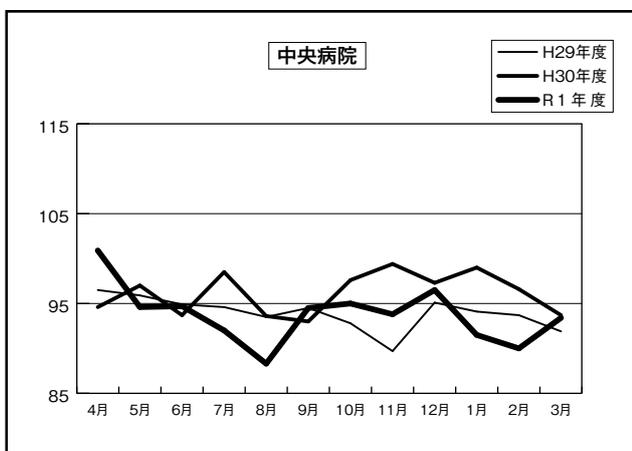
(2) 1日平均外来患者数

中央病院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
H29年度	96.5	95.9	94.9	94.6	93.5	94.5	92.8	89.7	95.1	94.1	93.7	91.9	93.9
H30年度	94.6	97.0	93.7	98.5	93.6	93.0	97.6	99.4	97.3	99.0	96.6	93.7	96.2
R1年度	100.9	94.6	94.7	92.0	88.3	94.5	95.0	93.8	96.5	91.5	90.0	93.4	93.8

大手町	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
H29年度	103.8	109.4	97.2	105.9	99.1	103.5	106.0	105.3	105.0	101.7	102.8	99.4	103.3
H30年度	104.0	101.4	98.8	103.7	98.4	101.7	108.7	102.4	107.4	107.7	98.6	106.4	103.3
R1年度	101.6	102.5	96.0	102.3	97.8	103.4	104.1	101.9	106.1	106.4	104.5	100.7	102.3

あたみ中央	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
H29年度	35.3	35.4	33.1	35.4	34.6	35.6	36.8	35.1	36.2	37.3	35.6	35.3	35.5
H30年度	35.4	36.0	32.8	36.4	35.8	36.8	35.8	33.8	33.8	34.2	33.7	32.4	34.7
R1年度	35.7	36.2	32.4	36.3	33.6	35.7	35.6	35.8	34.0	35.4	36.1	36.8	35.3

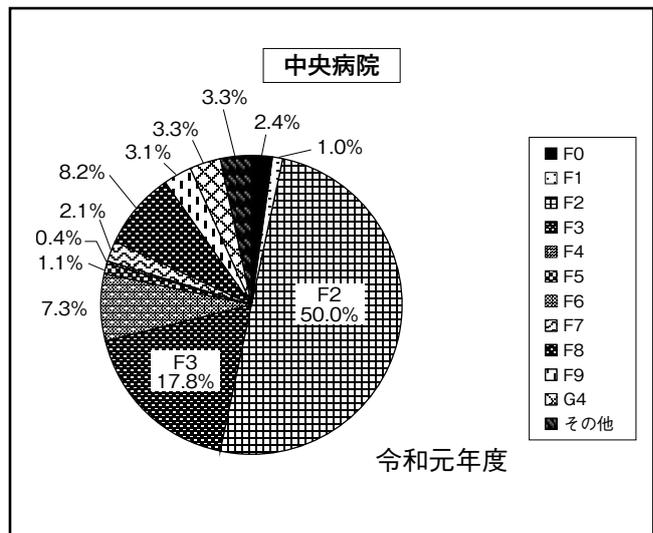
グループ合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
H29年度	235.6	240.7	225.2	235.9	227.2	233.6	235.6	230.1	236.3	233.1	232.1	226.6	232.7
H30年度	234.0	234.4	225.3	238.6	227.8	231.5	242.1	235.6	238.5	240.9	228.9	232.5	234.2
R1年度	238.2	233.3	223.1	230.6	219.7	233.6	234.7	231.5	236.6	233.3	230.6	230.9	231.4



(3) 病名別外来患者実数 (各年度の3月取扱数による)

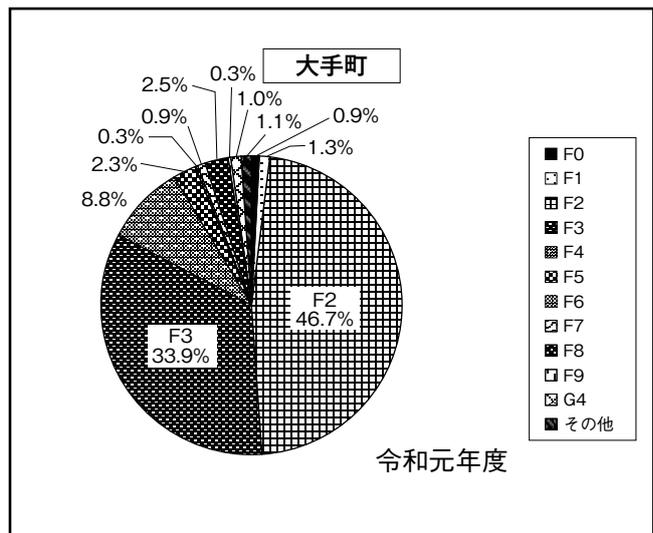
中央病院

病名	H29年度	H30年度	R1年度
F0	27	33	28
F1	21	16	12
F2	616	603	592
F3	203	212	210
F4	95	81	86
F5	11	12	13
F6	4	4	5
F7	19	31	25
F8	88	126	97
F9	56	58	37
G4	53	44	39
その他	49	29	39
合計	1,242	1,249	1,183



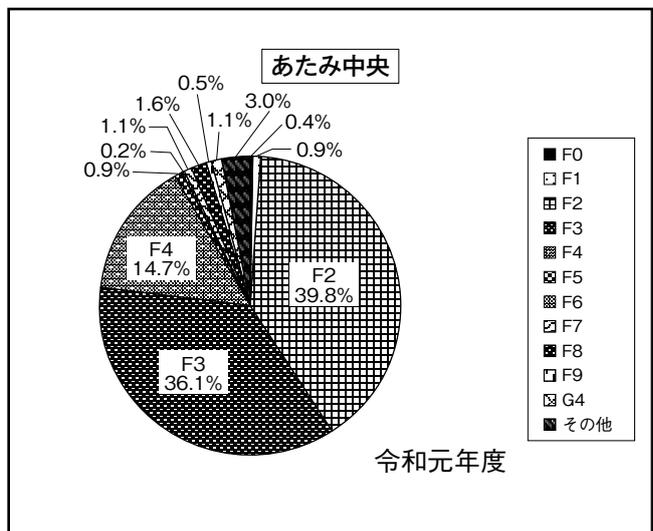
大手町

病名	H29年度	H30年度	R1年度
F0	12	11	14
F1	14	14	19
F2	724	742	699
F3	515	512	507
F4	134	124	132
F5	24	29	34
F6	5	5	4
F7	11	18	14
F8	17	27	37
F9	9	9	5
G4	12	14	15
その他	18	17	16
合計	1,495	1,522	1,496



あたま中央

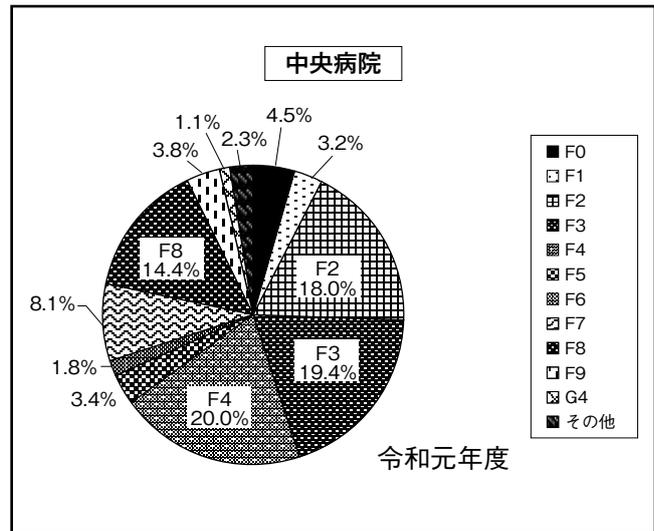
病名	H29年度	H30年度	R1年度
F0	8	3	2
F1	5	5	5
F2	212	218	227
F3	205	212	206
F4	72	62	84
F5	5	5	5
F6	1	1	1
F7	2	6	6
F8	7	8	9
F9	0	1	3
G4	5	7	6
その他	29	25	17
合計	551	553	571



(4) 病名別新患者数

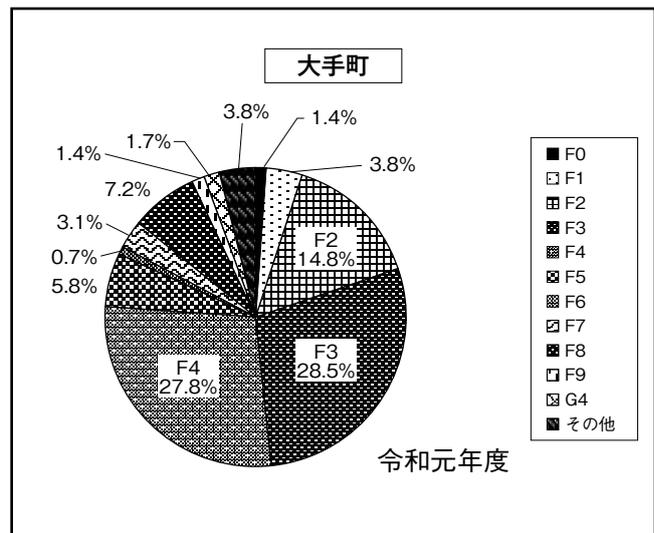
中央病院

病名	H29年度	H30年度	R1年度
F0	21	19	20
F1	10	13	14
F2	73	70	80
F3	71	66	86
F4	65	80	89
F5	15	11	15
F6	5	8	8
F7	31	37	36
F8	70	78	64
F9	27	32	17
G4	2	4	5
その他	4	9	10
合計	394	427	444



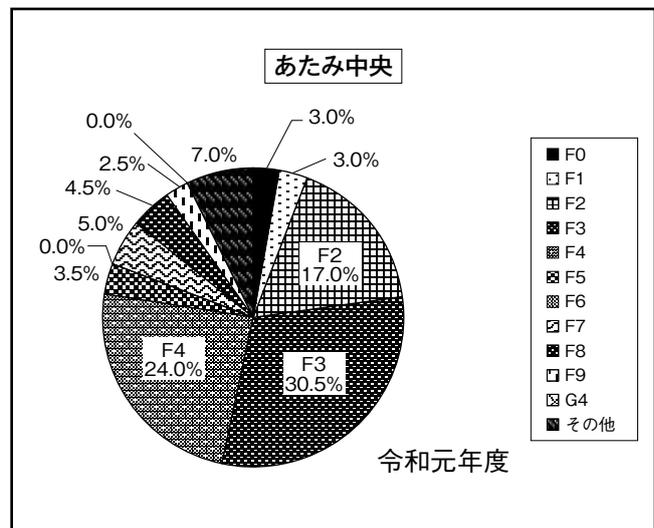
大手町

病名	H29年度	H30年度	R1年度
F0	1	6	4
F1	12	9	11
F2	52	59	43
F3	117	96	83
F4	141	105	81
F5	20	20	17
F6	5	2	2
F7	19	17	9
F8	22	30	21
F9	7	12	4
G4	0	4	5
その他	7	8	11
合計	403	368	291



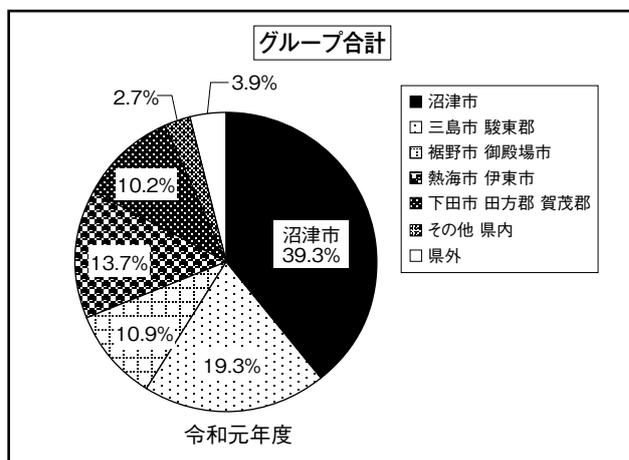
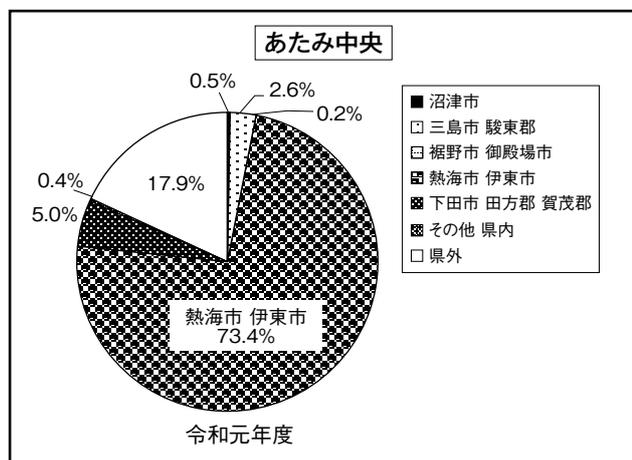
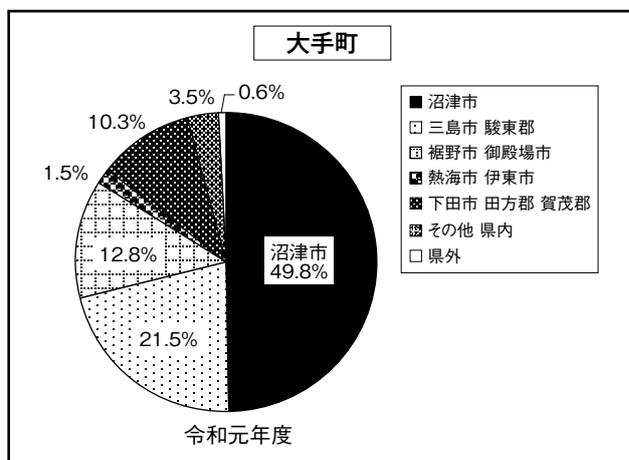
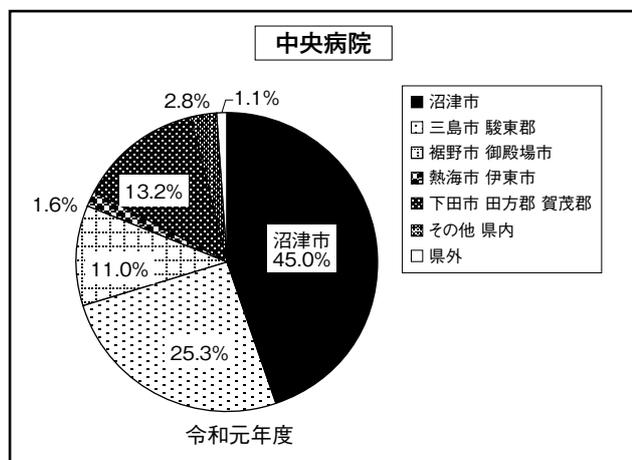
あたま中央

病名	H29年度	H30年度	R1年度
F0	5	5	6
F1	4	0	6
F2	30	19	34
F3	43	31	61
F4	40	30	48
F5	3	2	7
F6	2	0	0
F7	13	7	10
F8	2	5	9
F9	0	1	5
G4	0	1	0
その他	61	54	14
合計	203	155	200



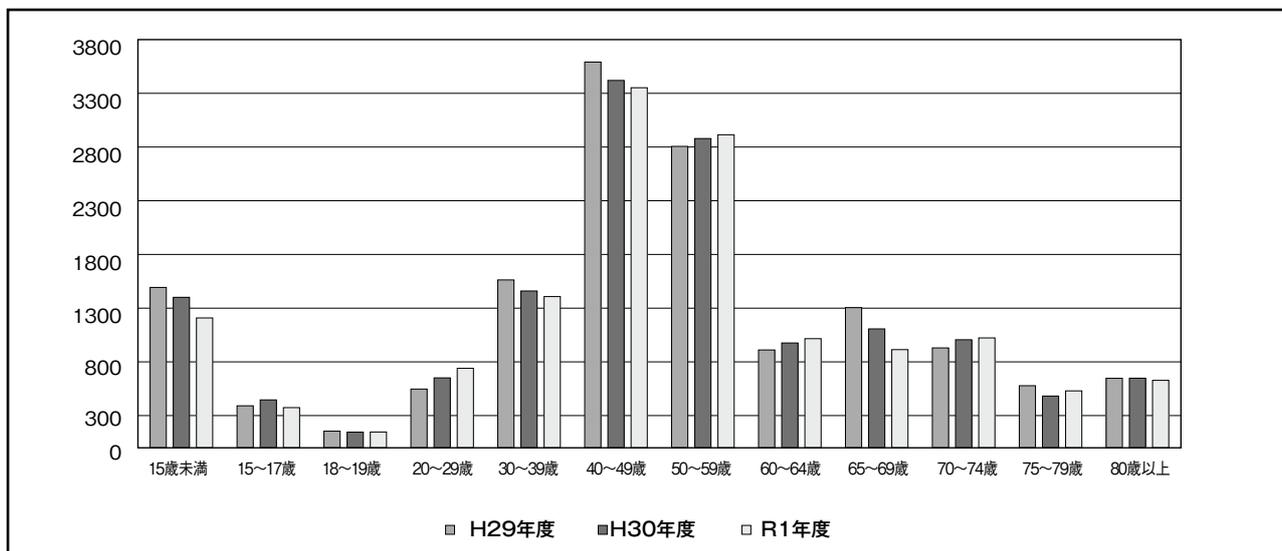
(5) 外来患者地域別分布 (各年度3月31日現在)

地域	年度	沼津市	三島市	駿東郡	裾野市	御殿場市	熱海市	伊東市	下田市	賀茂郡	伊豆市	伊豆の国市	函南町	富士市	富士宮市	県内	県外	不定	合計
沼津中央病院	H29年度	536	126	195	62	91	7	15	1	8	34	67	46	30	4	10	10	0	1,242
	H30年度	530	134	189	60	83	7	14	0	8	34	70	57	38	4	7	14	0	1,249
	R1年度	532	116	184	51	79	5	14	1	6	33	65	51	26	4	3	13	0	1,183
大手町クリニック	H29年度	752	148	154	84	120	7	10	1	10	36	67	45	32	8	4	17	0	1,495
	H30年度	743	157	162	84	120	11	12	1	14	31	74	40	41	10	8	14	0	1,522
	R1年度	745	154	168	88	103	10	12	0	15	33	69	38	35	10	7	9	0	1,496
あたま中央クリニック	H29年度	3	9	4	2	0	266	144	1	10	0	5	6	0	0	1	100	0	551
	H30年度	4	8	3	1	0	279	136	2	11	0	5	5	1	1	0	97	0	553
	R1年度	3	11	4	1	0	283	136	3	14	1	6	5	1	1	0	102	0	571
グループ合計	H29年度	1,291	283	353	148	211	280	169	3	28	70	139	97	62	12	15	127	0	3,288
	H30年度	1,277	299	354	145	203	297	162	3	33	65	149	102	80	15	15	125	0	3,324
	R1年度	1,280	281	356	140	182	298	162	4	35	67	140	94	62	15	10	124	0	3,250



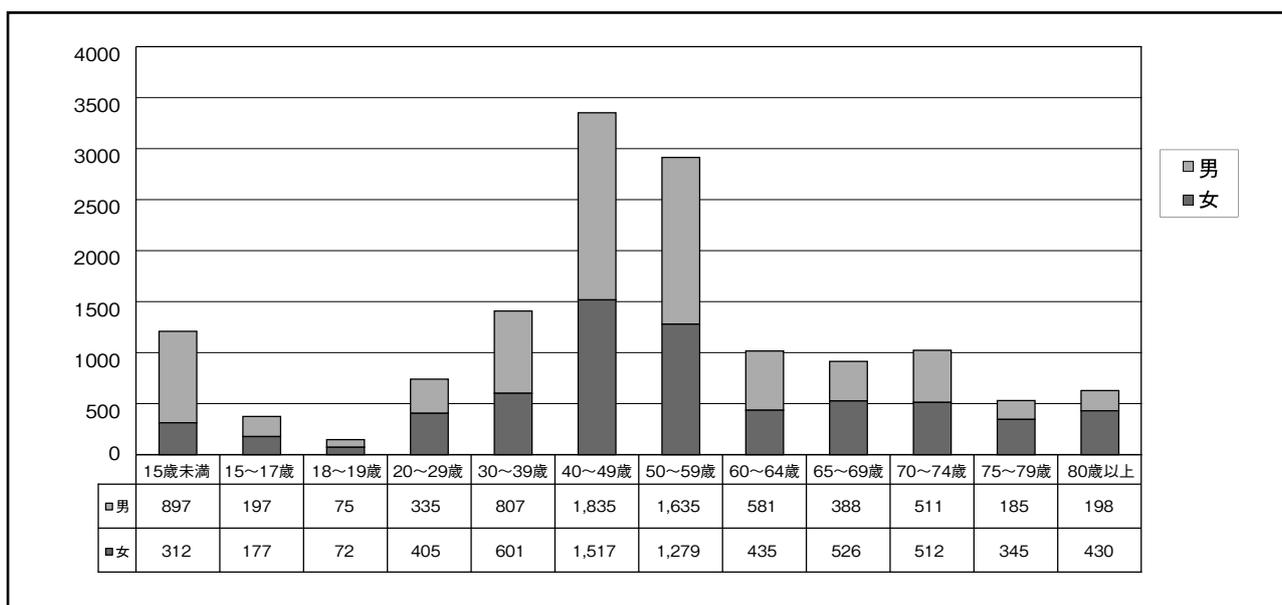
(6) 中央病院 外来年代別患者数

	15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
H29年度	1,493	391	155	547	1,563	3,591	2,806	911	1,305	930	578	647	14,917
H30年度	1,401	446	146	651	1,460	3,420	2,879	976	1,107	1,006	482	648	14,622
R1年度	1,209	374	147	740	1,408	3,352	2,914	1,016	914	1,023	530	628	14,255



(7) 中央病院 外来年代別・男女別患者数

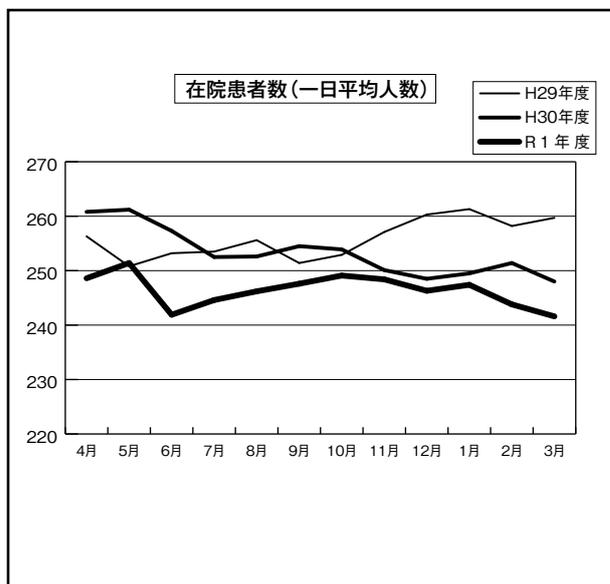
	15歳未満	15～17歳	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
男	897	197	75	335	807	1,835	1,635	581	388	511	185	198	7,644
女	312	177	72	405	601	1,517	1,279	435	526	512	345	430	6,611
合計	1,209	374	147	740	1,408	3,352	2,914	1,016	914	1,023	530	628	14,255
割合(%)	8.5%	2.6%	1.0%	5.2%	9.9%	23.5%	20.4%	7.1%	6.4%	7.2%	3.7%	4.4%	100%



2 入院患者の状況

(1) 平均在院患者数

月 \ 年度	H29年度	H30年度	R1年度
4月	256.3	260.8	248.6
5月	250.8	261.2	251.4
6月	253.2	257.3	241.9
7月	253.5	252.5	244.6
8月	255.6	252.6	246.2
9月	251.4	254.5	247.6
10月	252.9	253.9	249.1
11月	257.1	250.1	248.4
12月	260.3	248.5	246.3
1月	261.3	249.5	247.4
2月	258.2	251.4	243.8
3月	259.7	248.0	241.6
年間平均	255.9	253.4	246.4

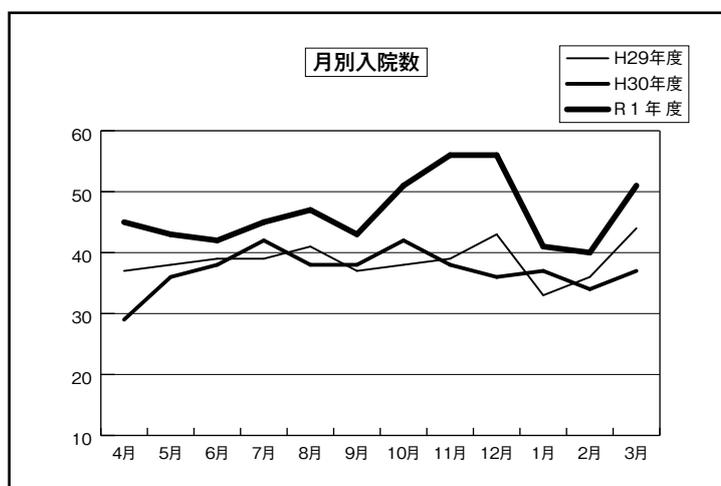


(2) 月別入院・退院患者数

月別入院数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	37	38	39	39	41	37	38	39	43	33	36	44	464
29年度	29	36	38	42	38	38	42	38	36	37	34	37	445
30年度	45	43	42	45	47	43	51	56	56	41	40	51	560

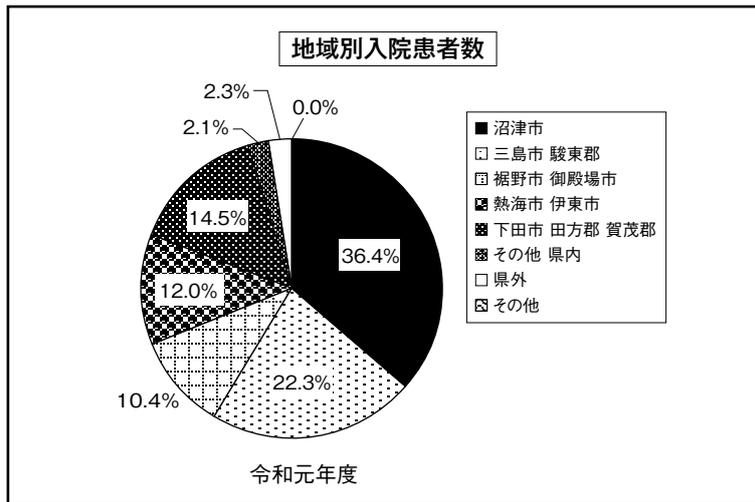
月別退院数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	43	41	40	32	42	39	38	35	35	37	42	41	465
29年度	29	35	44	46	34	35	45	40	44	30	32	44	458
30年度	37	52	45	44	44	40	57	55	54	40	41	59	568

平均在院日数	
年度	日数
H29年度	201.1
H30年度	204.8
R1年度	159.9



(3) 地域別入院患者数

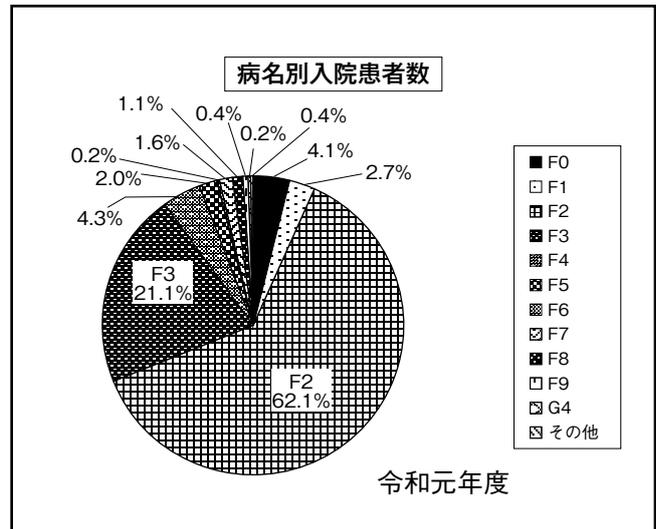
年度 \ 地域	沼津市	三島市	駿東郡	裾野市	御殿場市	熱海市	伊東市	下田市	賀茂郡	伊豆市	伊豆の国市	函南町	富士市	富士宮市	県内	県外	不定	合計
H29年度	160	66	43	12	22	26	40	0	9	30	18	9	6	4	0	19	0	464
H30年度	167	48	44	17	24	14	27	1	8	24	28	10	12	4	2	15	0	445
R1年度	204	74	51	21	37	12	55	4	14	25	22	16	6	2	4	13	0	560



(4) 病名別入院患者数

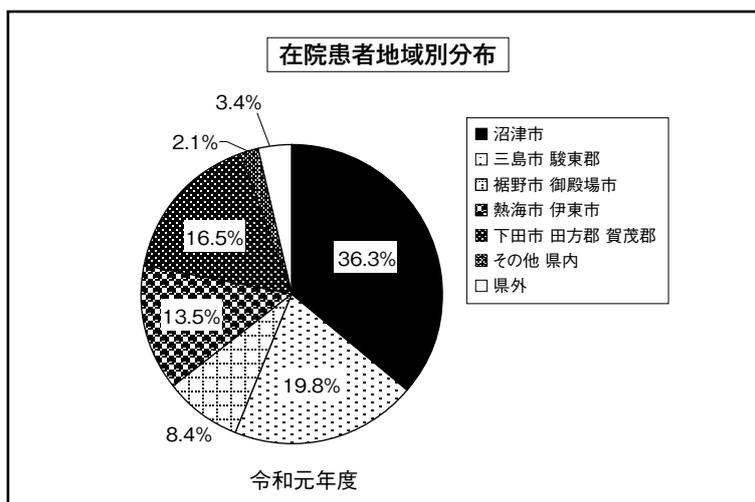
中央病院

病名	H29年度	H30年度	R1年度
F0	24	33	23
F1	9	9	15
F2	309	267	348
F3	88	90	118
F4	15	19	24
F5	6	5	11
F6	1	6	1
F7	4	9	9
F8	5	4	6
F9	0	2	2
G4	3	0	2
その他	0	1	1
合計	464	445	560



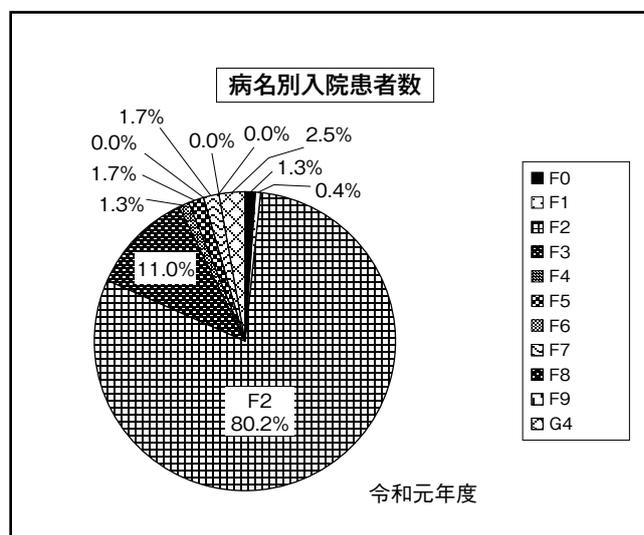
(5) 在院患者地域別分布 (各年度3月31日現在)

年度	沼津市	三島市	駿東郡	裾野市	御殿場市	熱海市	伊東市	下田市	賀茂郡	伊豆市	伊豆の国市	函南町	富士市	富士宮市	県内	県外	不定	合計
H29年度	102	20	27	10	8	14	27	1	3	10	14	7	4	0	1	10	0	258
H30年度	98	16	25	9	5	13	22	2	1	11	20	7	6	1	0	9	0	245
R1年度	86	21	26	7	13	5	27	1	3	8	17	10	3	0	2	8	0	237



(6) 病名別在院患者数 (各年度の3月31日現在)

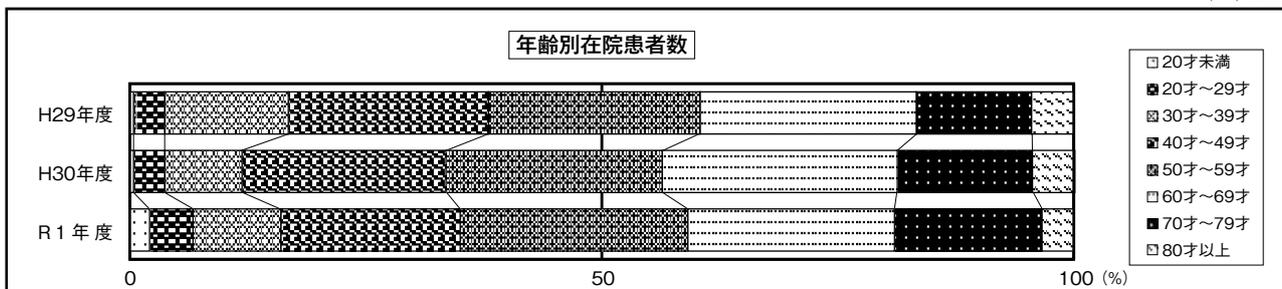
病名	H29年度	H30年度	R1年度
F0	9	11	3
F1	3	3	1
F2	203	193	190
F3	32	28	26
F4	1	2	3
F5	3	1	4
F6	0	0	0
F7	2	6	4
F8	1	1	0
F9	0	0	0
G4	4	0	6
合計	258	245	237



(7) 年齢別在院患者数 (各年度3月31日現在)

年齢区分別	20歳未満	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	合 計
H29年度	1 (0.4)	8 (3.3)	32 (13.1)	52 (21.2)	55 (22.4)	69 (28.2)	30 (12.2)	11 (4.5)	258 (100)
H30年度	1 (0.4)	8 (3.3)	20 (8.2)	53 (21.6)	56 (22.9)	61 (24.9)	35 (14.3)	11 (4.5)	245 (100)
R1年度	5 (2.1)	11 (4.6)	22 (9.3)	45 (19.0)	57 (24.1)	52 (21.9)	37 (15.6)	8 (3.4)	237 (100)

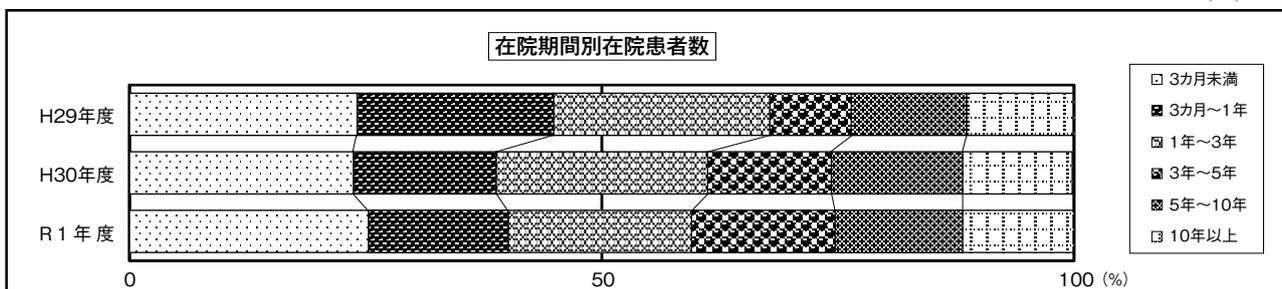
()は%



(8) 在院期間別在院患者数 (各年度3月31日現在)

在院期間別	3ヵ月未満	3ヵ月～1年	1年～3年	3年～5年	5年～10年	10年以上	合 計
H29年度	59 (24.1)	51 (20.8)	69 (28.2)	21 (8.6)	30 (12.2)	28 (11.4)	258 (100)
H30年度	58 (23.7)	37 (15.1)	55 (22.4)	32 (13.1)	34 (13.9)	29 (11.8)	245 (100)
R1年度	60 (25.3)	35 (14.8)	46 (19.4)	36 (15.2)	32 (13.5)	28 (11.8)	237 (100)

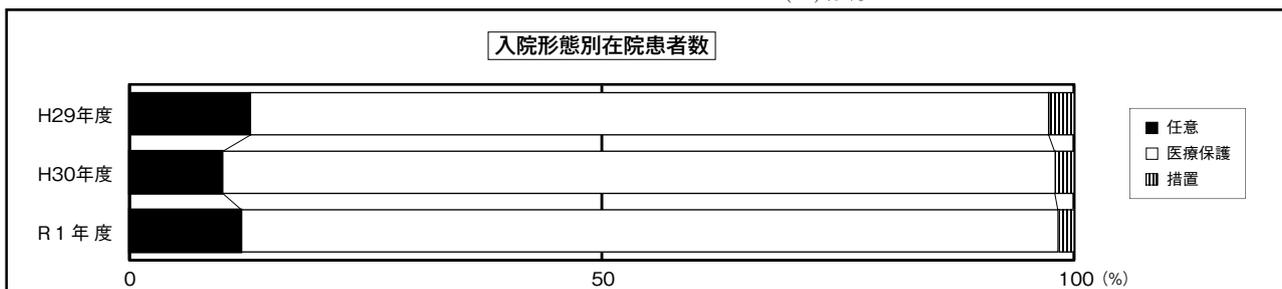
()は%



(9) 入院形態別在院患者数 (各年度3月31日現在)

入院形態別患者数	任 意	医療保護	措 置	合 計
H29年度	33 (12.8)	218 (84.5)	7 (2.7)	258 (100)
H30年度	24 (9.8)	216 (88.2)	5 (2.0)	245 (100)
R1年度	28 (11.8)	205 (86.5)	4 (1.7)	237 (100)

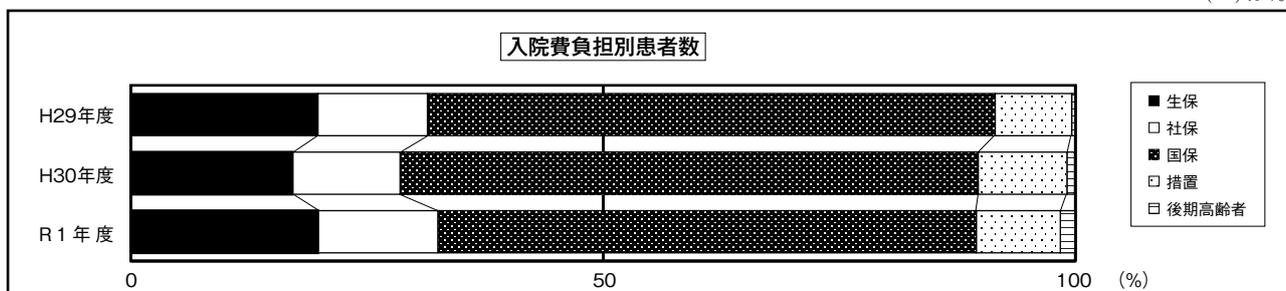
()は%



(10) 費用負担別在院患者数 (各年度3月31日現在)

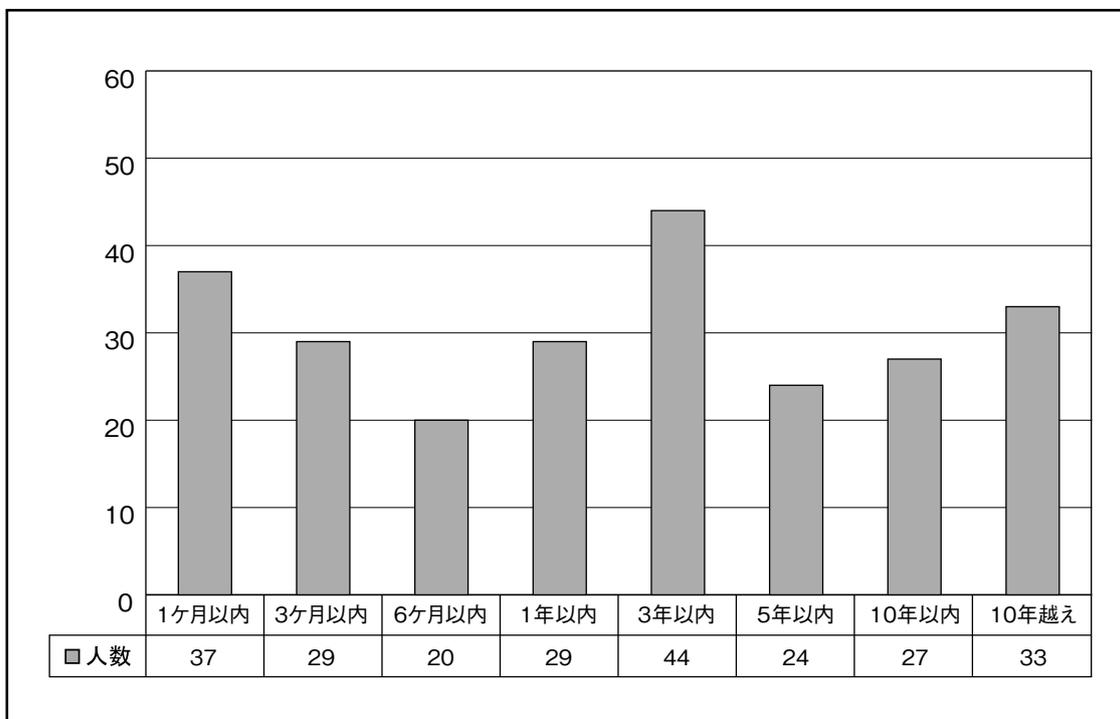
入院費負担区分別	生 保	社 保	国 保	後期高齢者	措 置	そ の 他	合 計
H29年度	51 (19.8)	30 (11.6)	155 (60.1)	21 (8.1)	1 (0.4)	0 (0.0)	258 (100)
H30年度	42 (17.1)	28 (11.4)	150 (61.2)	23 (9.4)	2 (0.8)	0 (0.0)	245 (100)
R1年度	47 (19.8)	30 (12.7)	135 (57.0)	21 (8.9)	4 (1.7)	0 (0.0)	237 (100)

()は%



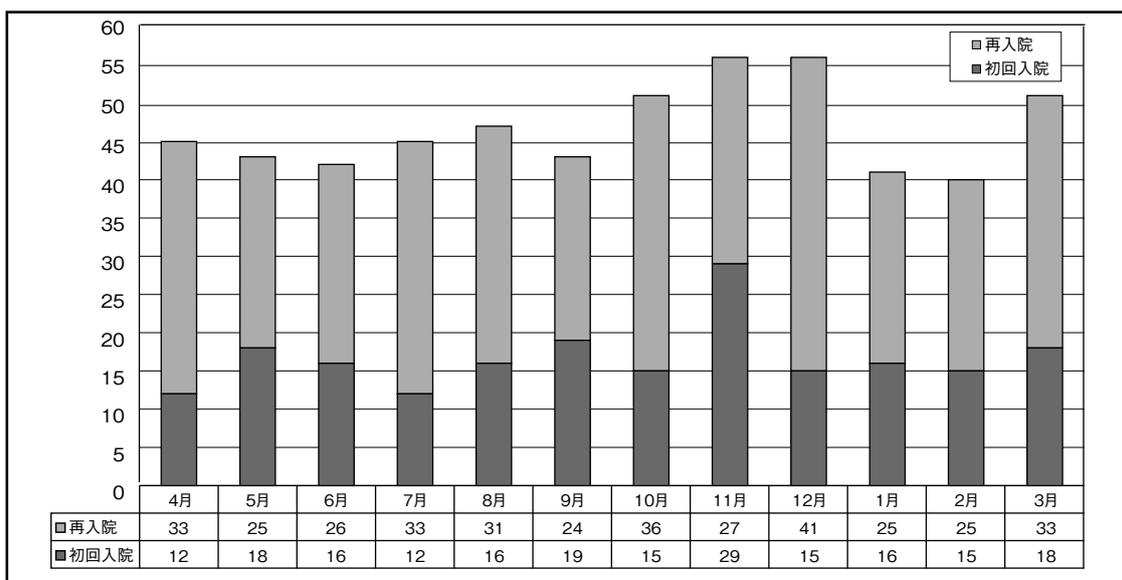
(11) 再入院までの期間 (ECT除く)

	1ヶ月以内	3ヶ月以内	6ヶ月以内	1年以内	3年以内	5年以内	10年以内	10年越え	合計
人 数	37	29	20	29	44	24	27	33	243
割合(%)	15.2%	11.9%	8.2%	11.9%	18.1%	9.9%	11.1%	13.6%	100%



(12) 入院患者における初回入院と再入院の割合

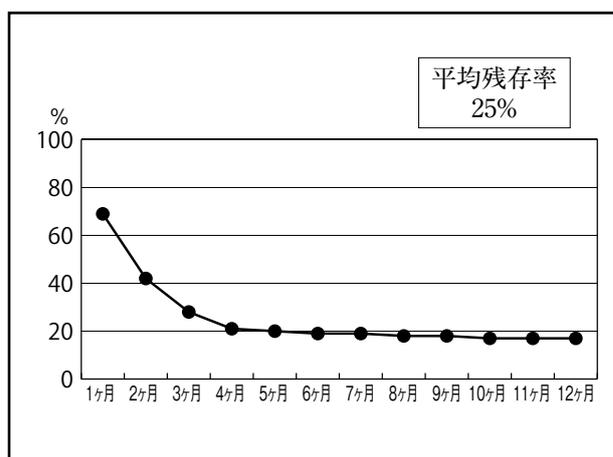
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
再入院	33	25	26	33	31	24	36	27	41	25	25	33	359
初回入院	12	18	16	12	16	19	15	29	15	16	15	18	201
合計	45	43	42	45	47	43	51	56	56	41	40	51	560
再入院の割合(%)	73.3%	58.1%	61.9%	73.3%	66.0%	55.8%	70.6%	48.2%	73.2%	61.0%	62.5%	64.7%	64.1%
初回入院の割合(%)	26.7%	41.9%	38.1%	26.7%	34.0%	44.2%	29.4%	51.8%	26.8%	39.0%	37.5%	35.3%	35.9%



(13) 平均残存率

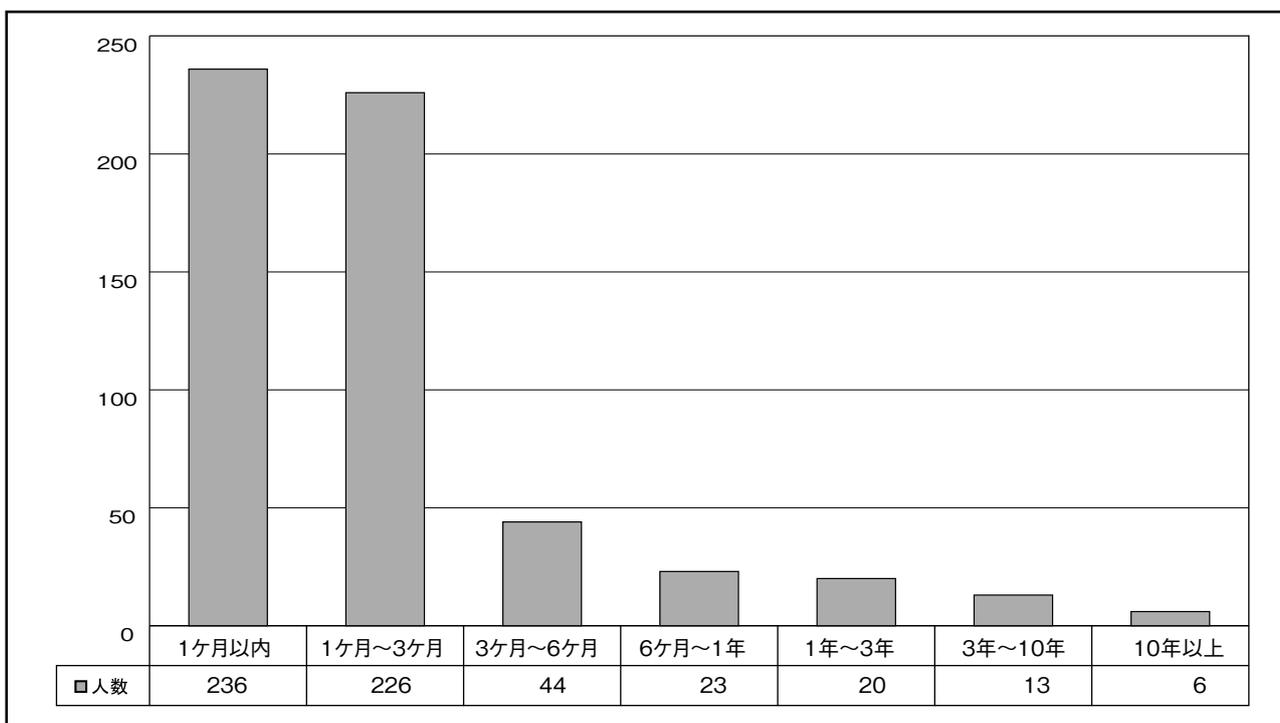
令和元年度 各経過月別残存率

年	令和元年度合計												平均残存率
	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	12ヶ月	
新規入院患者数	560												
退院患者数	174	151	78	37	10	3	3	5	1	1	1	0	
残留患者数	386	235	157	120	110	107	104	99	98	97	96	96	
残存率	69%	42%	28%	21%	20%	19%	19%	18%	18%	17%	17%	17%	25%



(14) 退院患者在院日数

	1ヶ月以内	1ヶ月～3ヶ月	3ヶ月～6ヶ月	6ヶ月～1年	1年～3年	3年～10年	10年以上	合計
人 数	236	226	44	23	20	13	6	568
割合(%)	41.5%	39.8%	7.7%	4.0%	3.5%	2.3%	1.1%	100%



(15) 退院率

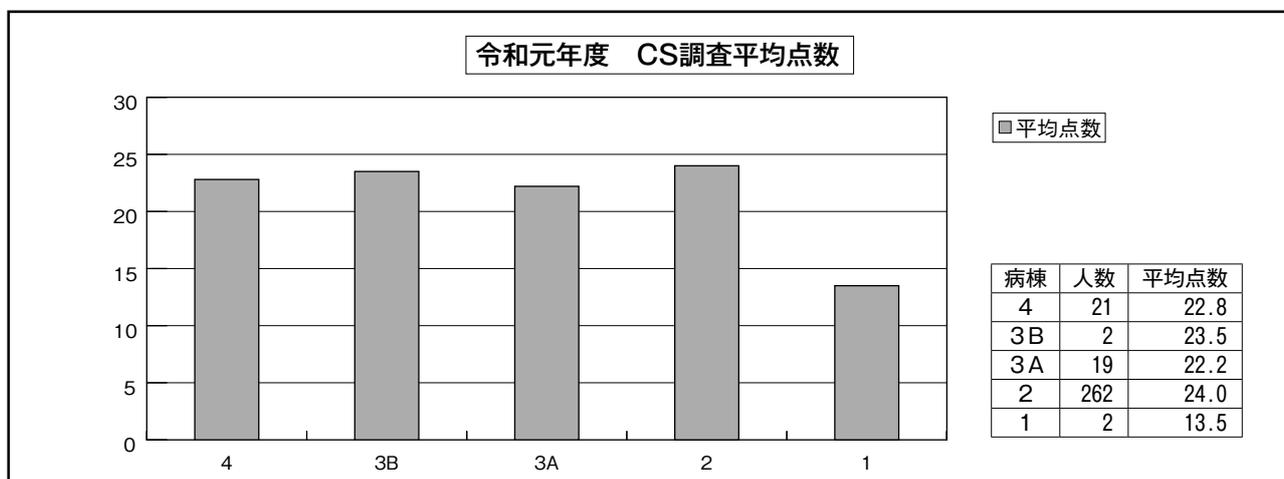
	当月末日現在	退院患者数	退院率
平成31年 4月	164	10	6.1%
令和元年 5月	164	9	5.5%
6月	161	11	6.8%
7月	158	12	7.6%
8月	157	12	7.6%
9月	155	8	5.2%

	当月末日現在	退院患者数	退院率
令和元年10月	156	12	7.7%
11月	153	10	6.5%
12月	154	10	6.5%
令和2年 1月	156	8	5.1%
2月	158	6	3.8%
3月	153	13	8.5%
	年間退院率		76.9%

(16) 令和元年度退院患者満足度調査

退院病棟	回答者数	1. あなたが受けた治療・ケアの質はどの程度でしたか。				2. あなたが望んでいた治療・ケアは受けられましたか。				3. 治療・ケアのプログラムは、どの程度あなたが必要としたものでしたか。				4. もし知人が同じ援助を必要としていたら、この治療・ケアプログラムを推薦しますか。			
		1. 良くない	2. まあまあ	3. よい	4. とてもよい	1. 全く受けられなかった	2. そうでもなかった	3. だいたい受けた	4. 大いに受けた	1. 全く必要としたものではない	2. いくつかは必要としたもの	3. だいたい必要としたもの	4. ほぼ全て必要としたもの	1. 絶対にしない	2. しないと思う	3. すると思う	4. 絶対する
4	21	58				64				57				57			
3 B	2	4				6				5				6			
3 A	19	46				55				52				49			
2	262	768				814				755				747			
1	2	3				3				3				4			

退院病棟	回答者数	5. 困っていることに対して十分に時間をかけた援助を受けたと満足していますか。				6. 治療・ケアを受けたことで、あなたが問題に対処出来るように役立ちましたか。				7. 全体として、一般的にあって、あなたが受けた治療・ケアプログラムに満足していますか。				8. また援助が必要となったとき、この治療・ケアのプログラムに戻りたいと思いますか。				病棟平均
		1. とても不満	2. どちらでもないか少し不満	3. だいたい満足	4. とても満足	1. 悪影響を及ぼした	2. 全く役に立たなかった	3. まあまあ役に立った	4. 大いに役に立った	1. とても不満	2. どちらでもないか少し不満	3. だいたい満足	4. とても満足	1. 絶対戻らない	2. 戻らないと思う	3. 戻ると思う	4. 絶対戻る	
4	21	62				65				63				52				22.8
3 B	2	6				7				7				6				23.5
3 A	19	55				58				56				51				22.2
2	262	807				867				801				717				24.0
1	2	4				4				3				3				13.5



3 精神科救急の状況

当院は平成10年8月より静岡県東部の基幹病院として静岡県精神科救急医療対策事業（休日・夜間対応）を担当し、富士地区基幹病院である鷹岡病院と連携を図りながら静岡県東部地区の精神科救急を担っている。

入院対応では医療保護、応急、緊急措置など非自発的入院の形態がとられることがほとんどであり、人権擁護の観点からも、担当する職員には精神保健福祉法の熟知と遵守、運用を巡っての適切な判断力が求められている。

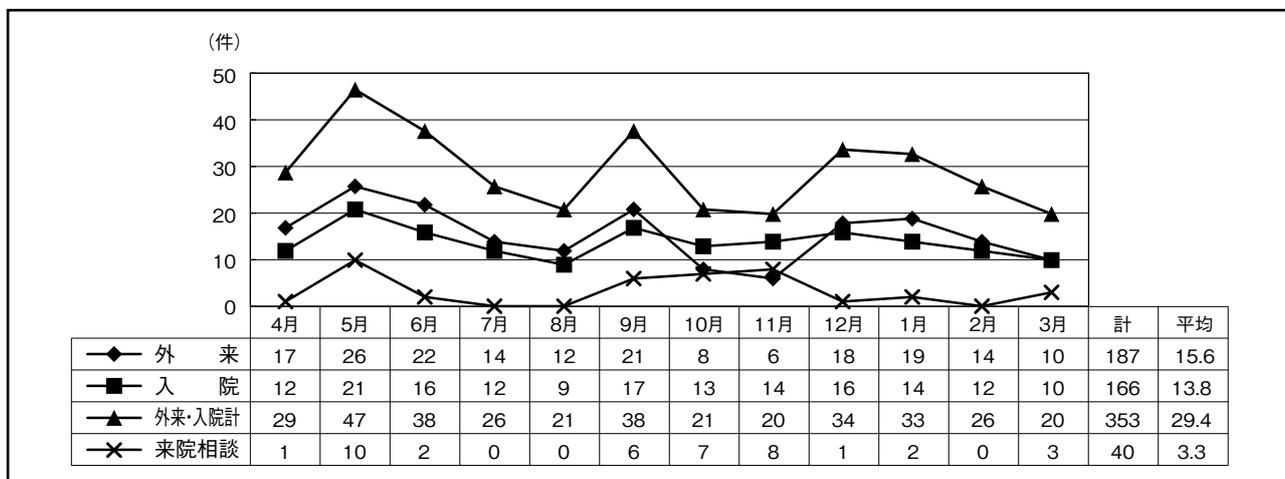
また、平成26年4月より休日・夜間精神医療相談事業が開始された影響があり、休日・夜間の電話相談が年々増加している。なお、昨年度から対策を講じた結果、電話相談件数は減少傾向となっている。以下、令和元年度の実績を報告する。

（1）救急件数

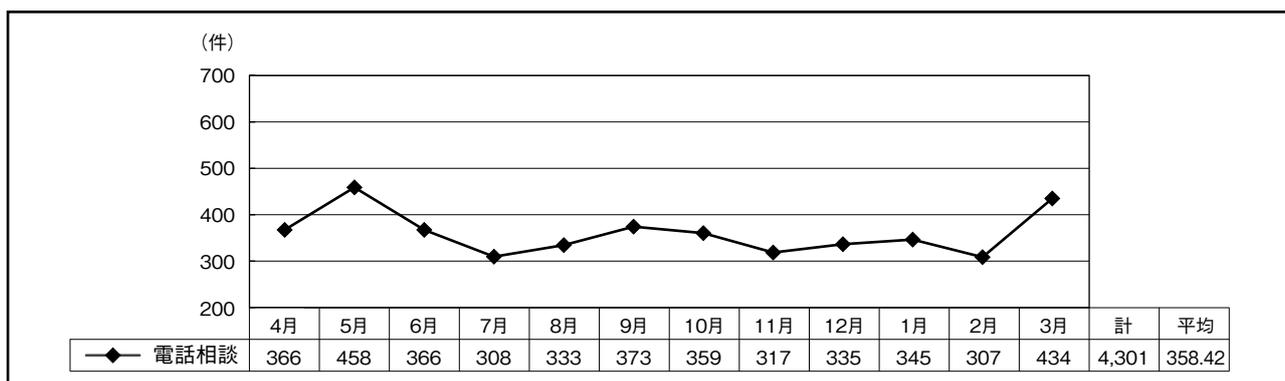
外来件数187件（前年度187件）、入院件数166件（前年度168件）となり、外来・入院件数ともに前年度と横ばいの状態である。相談件数（電話・来院）についても、前年度4,296件、今年度4,301件とほぼ横ばいの状態である。

基幹病院としての信頼性の高い指標とされる時間外診療件数（外来及び入院）は、最低基準の200を大きく上回り353件で、月平均は外来15.6件、入院13.8件となっている。

〈図1 外来・入院・来院相談件数の推移〉



〈図2 電話相談件数の推移〉

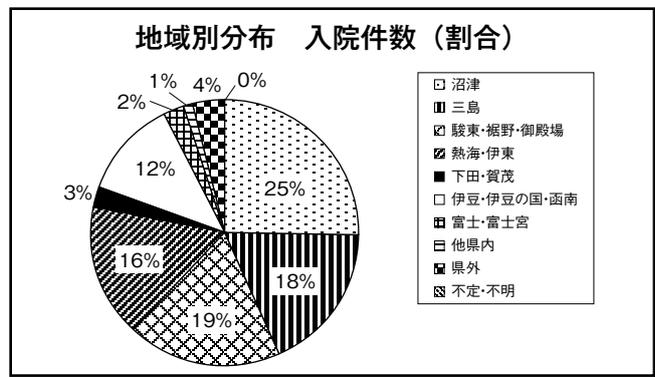
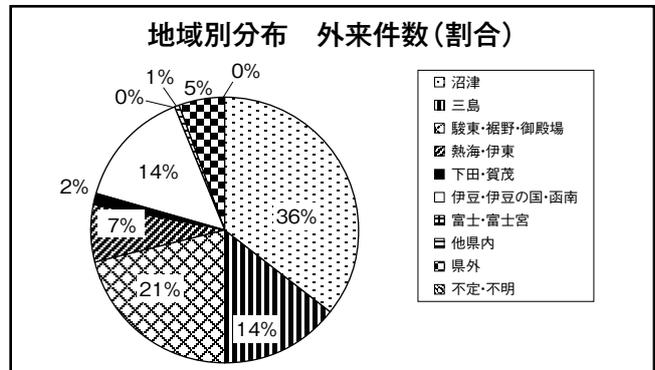


(2) 地域別件数

地域別件数では例年同様、当院が沼津市にあることから同市が最も多く、外来では36%、入院では25%を占めている。次いで三島市・駿東郡等の近隣市町のほか、御殿場市や伊豆市・伊豆の国市からの件数も多い。

〈表1 外来・入院の地域別件数〉

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	外来	入院	外来	入院	外来	入院
沼津市	68	51	73	54	67	42
三島市	21	15	20	17	27	30
駿東郡	17	15	23	14	20	16
裾野市	8	4	10	8	8	2
御殿場市	18	10	10	10	11	13
熱海市	2	9	4	7	3	7
伊東市	5	24	9	12	10	20
下田市	1	0	0	1	0	2
賀茂郡	1	2	1	4	3	2
伊豆市	3	6	7	5	8	6
伊豆の国市	13	7	13	14	13	8
函南町	8	4	4	3	6	6
富士市	0	4	4	6	0	4
富士宮市	0	1	0	0	0	0
他県内	0	0	2	2	1	2
県外	11	9	4	11	10	6
不定	0	0	3	0	0	0
不明	0	1	0	0	0	0
合計	176	162	187	168	187	166

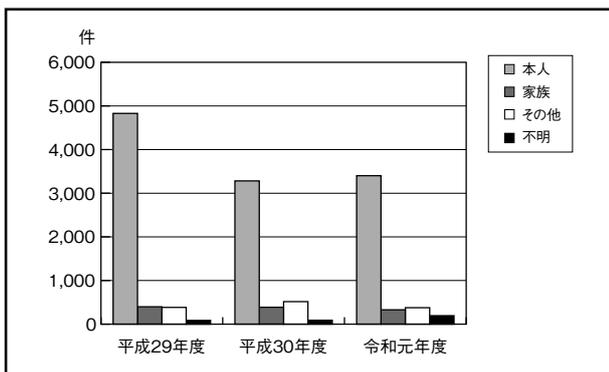
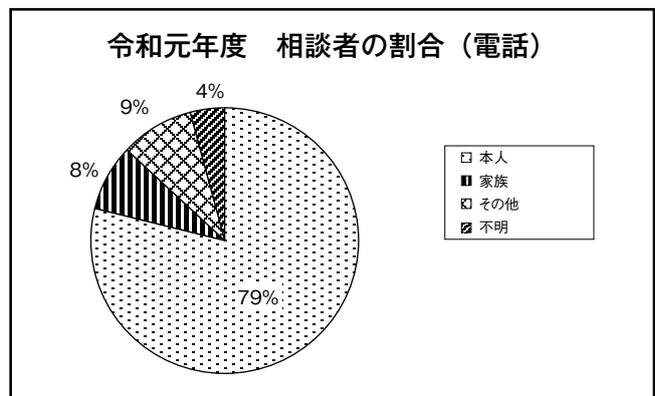


(3) 相談者別件数(電話)

例年同様に「本人」からの相談が最も多く、「本人・家族」を併せると全体の86.7%になる。本人からの相談は、昨年度3,282件から今年度3,401件へと119件増加した。「その他」には消防署・警察署・行政機関からの相談が含まれているが、件数は昨年度516件から今年度377件と減少している。平成28年度より相談者が不明な場合の集計を開始し、相談者が名乗らない場合や無言電話などを合わせて194件となった。相談者不明については前年度より104件増加している。

〈表2 相談者別件数〉

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
本人	4,828	3,282	3,401
家族	398	387	329
その他	384	516	377
不明	86	90	194
合計	5,696	4,275	4,301

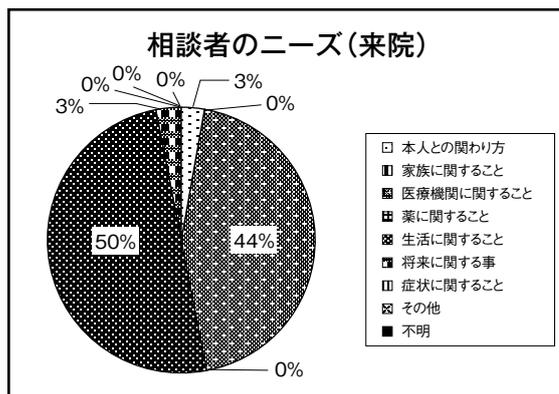
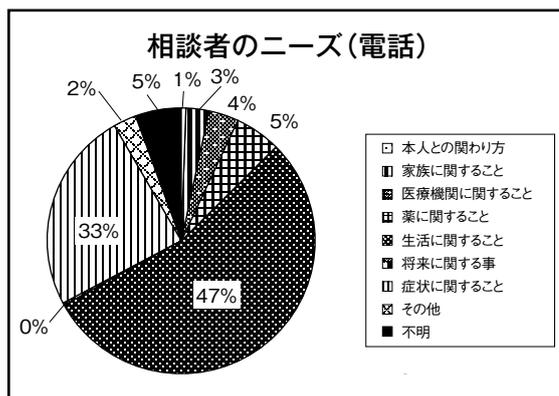


(4) 相談者のニーズ

ニーズとしては、前年度とほぼ同様で「生活に関すること」が全体の47.1%を占めている。次いで「症状に関すること」が21.3%、「薬に関すること」が4.7%となっている。全体としては、生活上の相談、症状に関する相談が大部分を占めている。症状に関する相談は前年度比で微増している。

〈表3 相談者のニーズ別件数〉

内 容	平成29年度	平成30年度	令和元年度
外 来 希 望	570	597	429
入 院 希 望	174	214	150
病者への不満・関わり方	17	16	22
家 族 へ の 不 満	190	123	110
医 療 機 関 へ の 不 満	188	165	137
薬 対 する 不 満	384	276	205
生 活 へ の 不 満・不 安	3,036	1,971	2,048
将 来 へ の 不 安	22	9	7
症 状 に つ い て	966	770	927
そ の 他	60	62	97
不 明	11	93	209
合 計	5,618	4,296	4,341

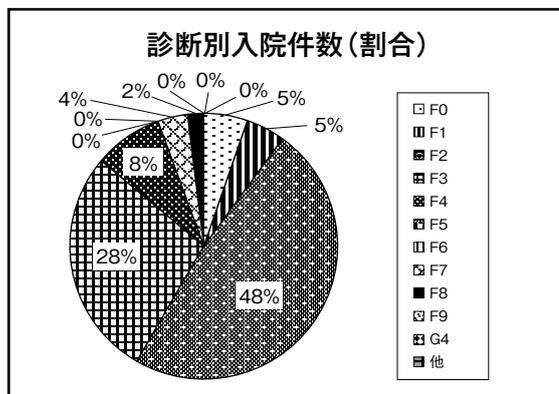
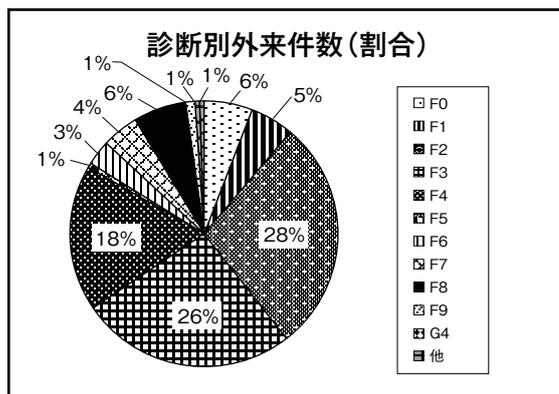


(5) 診断別件数

ICD-10に基づく診断別とした。外来に関しては「F2」、「F3」、「F4」の順に多数となっていた。入院では「F2」が最も多く、次いで「F3」が多かった。「F8」の外来件数はここ2年で増加傾向にある。

〈表4 外来・入院の診断別件数〉

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	外来	入院	外来	入院	外来	入院
F 0	8	16	4	14	11	9
F 1	4	6	7	3	10	8
F 2	61	90	49	86	53	80
F 3	40	35	38	41	49	46
F 4	43	8	52	15	33	14
F 5	3	0	3	1	1	0
F 6	5	1	8	3	6	0
F 7	2	2	7	1	8	6
F 8	4	3	9	2	12	3
F 9	0	0	3	1	2	0
G 4	0	1	2	0	1	0
そ の 他	6	0	5	1	1	0
合 計	176	162	187	168	187	166



(6) 精神保健福祉士の役割

相談窓口に精神保健福祉士を配置することにより、医師、看護師と連携しながらトリアージ機能を果たしている。電話相談では、医療的ニーズのみならず、生活面や対人関係、家族関係等での悩み、さみしさ、辛さ等の訴えがあり、いつでも相談することができる社会資源の一つとして利用されている。生活上の相談は精神保健福祉士、服薬や症状等に関する相談は看護師等と、複数職種が対応することにより、相談者のニーズに的確に対応している。平成29年8月より、休日・夜間の電話相談の利用の適正化を目的に、院内の掲示、各主治医からの呼びかけ等を行った。その結果、電話相談の件数は大幅に減少傾向となった。今年1年間については、電話相談件数は前年度と同水準になっており、電話相談の利用の適正化に向けて更なる取組の検討が課題となる。

また、外来診察、入院時などの救急の場面で早期から多職種で介入することにより、患者本人の医学的問題はもとより、当事者・家族等の療養、生活上および社会的な問題などを把握し、退院まで一貫して対応できるようにしている。